



三条南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club

2023-24 クラブテーマ 気づき、ひらめき、ひろげよう



2023. 7. 24

米山忠俊ガバナー 公式訪問

No.2455 No.3



会長挨拶
三条南ロータリークラブ
会 長
熊倉 高志

本日は米山ガバナー、小出ガバナー補佐、石黒地区幹事をお迎えしてのガバナー公式訪問です。先程は別室にて会長・幹事及び、会長エレクト・副幹事との懇談会におきまして、いろいろとご指導いただき誠にありがとうございました。これからのクラブ運営に生かしていきたいと思います。本日はご指導の程、よろしくお願いいたします。

前回は幸せホルモン、愛情と思いやりのホルモン、セロトニンのはなしをしました。本日は孔子の論語と思いやりののはなしです。孔子は釈迦やキリストより先輩で紀元前 300 年とも 500 年ともいわれる頃に活躍した人物です。『学んで時に之を習う。亦よろこばしからずや。朋あり遠方より来る亦楽しからずや』で始まる論語。仁義礼智信のことばはおなじみで有名ですが、孔子がもっとも大切なのは思いやり、彼のことがばでは恕(じょ)であると言われています。

そんな論語で有名な人生のバージョンアップについて、少しご紹介します。『子曰く、吾十有五にして学に志す、三十にして立つ、四十にして惑わず、五十にして天命を知る、六十にして耳順う、七十にして心の欲する所に従えども、矩を踰えず』とご存じの方も多いと思いますが、志学・而立・不惑・知命・耳順・従心とまとめられることもあるようです。

孔子のようにバージョンアップできている方、早めにクリアされた方、いろいろと話題にしていただけるとうれしいです。本日はよろしくお願いいたします。

米山忠俊ガバナー公式訪問

会場：ジオ・ワールドVIP

12:00 クラブ懇談会

12:30 開会点鐘 13:00 ガバナー講話

13:30 記念撮影 13:45 G補佐講評

14:00 閉会点鐘

◆本日の出席：42 名中 24 名

◆先週までの通算出席率：77.97%

◆本日のお客様：

R I 第 2560 地区ガバナー 米山忠俊様（三条北）▷同第四分区ガバナー補佐 小出和子様（三条東）▷同地区幹事 石黒隆夫様（三条北）

◆先週までのメイクアップ：▷7/19（水）三条RCへ西潟精一君▷7/22 地区補助金オリエンテーションへ（新潟）永桶俊一君、木村譲君

◆幹事報告 吉沢栄一幹事

▶【第四分区IM】開催のご案内

▷日時：2023年9月30日（土）▷会場：ジオ・ワールドVIP▷1300 受付開始 1400 開会▷1445 講演会「働く人のこころの取り扱い説明書」講師：(株) Studio Gift Hands 代表取締役 三宅琢様▷1600 懇親会▷1745 閉会

▶【国際奉仕フォーラムディスカッション】のご案内

（国際奉仕委員長対象）▷日時：2023年8月20日（日）

▷会場：ANA クラウンプラザホテル新潟▷1330 登録受付▷1400~1600 フォーラム▷1630~1800 懇親会

▶【第1回財団セミナー】のご案内

（財団委員長、社会奉仕委員長対象）

▷日時：2023年8月26日（土）1300 受付▷1330~1630 セミナー▷会場：長岡グランドホテル



ニコニコボックス

7/24 23000円 本年度累計 59000円

米山忠俊ガバナー「宜しくお願い致します」

熊倉会長「本日はガバナー公式訪問です。米山ガバナー、小出ガバナー補佐、石黒地区幹事、皆様ご指導宜しくお願い致します」

吉沢幹事「本日は米山ガバナー、小出ガバナー補佐、石黒地区幹事、皆様ようこそ当クラブへ。よろしくお願い致します」

西巻君「暑いのに公式訪問ご苦労様です。御指導宜しくお願い申し上げます」

永桶君、田中君、田代君、荒澤君、松崎君、渡辺(和)君、関君、塩入君、平松君、木村君「米山ガバナー、小出ガバナー補佐、石黒地区幹事、御指導よろしくお願い致します」

加藤君「大好きな花火の時期になりました。今年は三条花火からスタートです」

大溪君、野崎君、銅冶君、石山君、中村君「BOXに協力します」

永井君「BOXにご協力ありがとうございました」



世界に希望を生み出そう

国際ロータリー会長 ゴードンR. マッキナリー（スコットランド）

第2560地区ガバナー 米山 忠俊（三条北）

第4分区ガバナー補佐 小出 和子（三条東）

会 長 熊倉 高志

幹 事 吉沢 栄一

SAA 田中 康之

事務局

〒955-8666 三条市町 2-5-10

三条信用金庫本店内

TEL 0256-35-3477

FAX 0256-32-7095

E-mail info@sanjo-minami.jp

URL https://www.sanjo-minami.jp

ガバナー公式訪問記念講話



国際ロータリー第 2560 地区

ガバナー 米山 忠俊 様（三条北 RC）

皆さんこんにちは。

今年度第 2560 地区のガバナーを務めさせて頂きま
す米山でございます。本日は公式訪問として三条南ロー
タリークラブに伺わせて頂きました。

熊倉会長、吉沢幹事、会員の皆様、公式訪問開催にあ
たりご尽力頂きましてありがとうございました。三条南
ロータリークラブが私の 6 回目のクラブ訪問になりま
す。まだまだなりたてホヤホヤで大変緊張しております
が、今日は地元三条での最初の公式訪問で喜びもありま
す。こちらのクラブには、私や北ロータリークラブが大
変お世話になっております。三条南ロータリークラブの
お役に立てるように務めさせて頂きますので、宜しくお
願い致します。

本日の公式訪問に伴って、三条南ロータリークラブの
ホームページを拝見させて頂きました。三条南クラブの
歴史や週報などが、とても見やすいホームページで、と
ても良いと思いました。最近は何かわからない事がある
とすぐに検索する人が多いと思います。少し興味を持った
人が「ロータリークラブ」で検索した時に、こんなホ
ームページがずっと出てくる事はとても良い公共イメ
ージのアップにつながります。そしてホームページ内のリ
ンクにロータリー文庫を見つけました。三条南クラブの
6 月の週報にありました通り、ロータリーの精神は「入
りて学び 出でて奉仕せよ」です。職業人として社会に
奉仕する為には、まず、学びが大切だと思います。知ら
ない事を聞く事は恥ずかしい事ではありません。素晴
しいロータリーのお仲間がいっぱいいるのですから、大
いに学び大いに語り合って頂きたいと思います。

今年度のクラブテーマは「気づき、ひらめき、ひろげ
よう」ですね。学んだ事やそこで気付いた事などはどん
どん広げて行って欲しいと思います。昨年度は 7 名の
方々の入会が有ったと承知しております。本当におめで
とうございます。

新会員の皆さんはロータリーにどんな思いを持ってい
らっしゃいましたか？ ロータリアンになる事を決意さ
れた理由はどんな事からだったのでしょうか？

会員増強、会員増強と躍起になるのではなく、ロータ
リーの精神や自分の気付いた事などをどうか大勢の皆
さんに伝え教えて頂きたいと思っています。そうすれば結
果は必ず後からついて来ると私は信じています。

本日は時間の制約もありますので、ゴードン R I 会長
のお話や第 2560 地区の運営方針等についての細かい
説明やこちらからのお願いは、先の 3 月の PETS、5
月の地区研修協議会において、参加者の皆さんからしっ
かり勉強して頂きましたので、今日は簡潔にお話しさ
せて頂きます。

まず簡単な自己紹介と私のロータリー歴を、そしてゴ
ードン R I 会長の紹介、最後に地区運営方針についてお
話しさせて頂きます。

最初に自己紹介をさせて頂きます。私は 1944 年 4
月 22 日生まれ、現在 79 歳になりました。私は、養子
でございまして、3 歳から三条市北四日町というところ
で育ちました。この時代、養子というのは珍しいことで
はなかったのですが、育ての母が素晴らしい人で、血の
つながらない私を大きな愛で慈しみ育ててくれました。
また、父は戦争で負った傷がもとで若くして亡くなりま
したので、母が家業の溶接の仕事をし、家族を養ってい
ました。私は早く母を楽にしてやりたい、との思いで中
学校を出ると仕事を覚えるために長岡職業訓練校に行き、
その後鉄工所に一年勤め、19 歳の時、家業の米山溶接
所を継ぎました。その後米山鉄工所、米山建設株式会
社に名称を変え、業務転換を図り、事業の範囲も三条から
県全域にそして全国にと拡大し現在に至っております。

また、私は 26 歳の時に結婚し、ありがたいことに男
児 3 人を授かりました。そして、60 歳の時、妻が長い
闘病の末、ガンでこの世を去った後はがむしゃらに会社
の規模を拡大することに力を注ぎました。数年して、会
社も軌道に乗り子どもたちもみな独立すると、ふと私が
母からもらった大きな愛を私も誰かにあげたい。そんな
気持ちが大きくなりました。この自分の気持ちに正直に
生きたいと思い、後進に道を譲る事にしました。会社の
社長を弟に譲り、考えに賛同してくれた幼なじみと再婚
し、今は活動を応援してくれている長男と 3 人家族で毎
日過ごしています。

母が私にくれた慈愛の心を、次の世代に受け継ごうと
迎え入れた米山記念奨学生のファム君は、母国ベトナム
と日本の懸け橋になろうと来日した熱い志をもった青年
です。ベトナムから来た当時ファム君は、アルバイトを
三つも掛け持ちしながら、長岡技術科学大学で勉強して
いました。米山奨学生になり勉学により集中できるよう
になったファム君は大学院を卒業後日本の会社に就職し、
出向という形でベトナムのハノイで毎日頑張っていると、
よく連絡をくれます。ファム君は今でも私の事をお父
さんと呼んでくれますし、もちろん私もファム君は家族、
息子だと思っています。

さて、私とロータリーの出会いは私が 40 歳の時、友
人から新しいクラブが創立されるので、一緒に入らない
か、と誘われたことがきっかけでした。それが 1986 年
創立の三条北ロータリークラブでチャーターメンバー
26 名のうちの 1 人が私でした。現在三条北ロータリー
クラブは創立 37 年、2006-07 年度に中條耕二ガバ
ナーを輩出したクラブです。現在の会員数は 52 名、平均
年齢は 64.8 歳です。

私は 2003-04 年度には地区会員増強委員長を務め、
全国 1 位の栄光を手に入れました。また、2006-07 年度
に地区副幹事を務めた時には、地区拡大として三条東ロ
ータリークラブを立ち上げ、特別代表に就任致しました。

では、今年度のゴードン R I 会長について紹介させて
頂きます。ロータリーの友 7 月号にゴードン R I 会長の
メッセージや横顔が紹介されていました。見てない方は
7 月号を読んで下さい。

ゴードン R I 会長は、イギリス、スコットランドの歯
医者さんで 1958 年生まれの 65 歳。26 歳でロータ
リークラブに入会した後に R I の理事や各種委員長を歴任
されロータリーの様々なことに精通した方です。

今年の正月明けにアメリカのオーランドで行われた国際協議会で実際にお会いし講演を聞いてきたのですが、とても立派な講演でした。初めてお会いした時は、身長は2メートルもありそうなほど高く体の幅も広く黒縁の眼鏡をかけ、一見怖そうな大男、という印象でしたが、握手をして挨拶を交わすと和やかで親しみのある心優しい気さくな会長さんでした。パートナーのヘザーさんとも仲が良くいつも寄り添っておられました。

今年度の国際ロータリーのテーマは「世界に希望を生みだそう」です。テーマに対する具体的なロータリーのビジョンとして皆さん全員に暗記してほしいと思う部分があります。それは「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。」という言葉です。

ロータリー活動すべてにおける目標は、破壊的な紛争から世界が立ち直れるように、希望を取り戻すことです。そうすれば、私たち自身のために持続可能な変化をもたらすことが可能となります。ロータリーは、平和、機会、生きる価値ある未来の土台を築いています。私たちが得意とすることを継続すると同時に、変化に対して前向きになり、世界と自分自身の中に平和を築くことに力を注げば、ロータリーはより平和で、より希望のある世界を築く手助けができます。継続していくべき活動、例えばローターアクトクラブとの協力やDEIの促進、ポリオ根絶などは力強く継続していく、しかし一方で、世界に持続可能な変化を生む新しいアイデアや視点を、進んで受け入れていくこともとても重要です。

最後に第2560地区の話をさせていただきます。

私が入会した1986年からはもちろん、たった3年前の2020年からも社会構造はガラッと変わりました。人口動態が変わり、変化のスピードが加速し、コロナ禍における社会の変容もまだこの先続いていくでしょう。

日本国内において、会員数はピーク時13万人を超えていましたが現在では9万人を割っています。会員の減少は全国的な問題で、人口の減少が要因の部分が多く第2560地区でも同じです。会員減少をいかに防いでいくかは、クラブ会長をはじめ会員の皆さん一人ひとりが真に自分のクラブをよくしたいという気持ちで増強に取り組むしかないと思います。会員減少による資金不足により奉仕活動が減少、活動の規模が縮小するなど様々な支障が出てきています。近年では頸北クラブ、五泉クラブが残念ながら解散してしまいました。分区、各クラブは会員減少を防ぐよう、クラブ解散にならないよう一層の努力をお願い致します。

先ほど、会員増強で全国1位になった、という話をしましたが、私が目を付けたのは女性会員の増強でした。増強委員で手分けしてすべてのクラブを回ったり、東京から女性会員の方に来て頂きセミナーを開催したりと、手探りながら様々なことを試みました。その結果、周りの皆様の助力のおかげで、全国1位というタイトルを戴くことができました。時代も変わりましたので、具体的な参考にはならないと思いますが、ぜひ当時の私たちのように試行錯誤しながら、様々な活動を行って頂きたいです。

今年度の地区運営方針は「ロータリーの心で友情を深めよう」です。楽しくない、友情も育まれないようなクラブに入り活動を共にしたいと思う人はいるでしょうか。一人ひとりのロータリアンが楽しみながら、奉仕の理想で活動してほしいと思います。

地区としては、ローターアクトに対しての支援やDEIの促進、イメージアップに今以上に力を入れていく所存です。またロータリーの友やガバナー月信はとても良い教材であり、とても面白い読み物でもあるのでぜひ活用して下さい。来年の5月にシンガポール国際大会が開催されますので大勢の皆様のご参加お待ちしております。

以上、第2560地区のクラブ運営、これから進むべき道筋、今の状況から、いかに先に明るい光を見出す方向に進んで行くか、私の気持ちをお話しさせて頂きましたが、より具体的にそれらの課題の実現に向けて実行して行く為に高橋直前ガバナーの下に昨年度、研修準備委員会が設置され活動が始められました。そして米山年度には地区研修委員会を立ち上げ、南雲年度から本格的に軌道に乗せるために、地区で研修する機会を設ける事になりました。活性化の重要課題としては

- ① 地区研修の強化
- ② 地区事務所の更なる機能強化
- ③ 分区の再編について
- ④ 災害への対応について

などです。

上記の課題に取り組み、地区やクラブの活性化を強力に支援するのが地区研修委員会です。佐藤真バスターガバナーを委員長に、各クラブからのロータリーに精通した17名による研修チームで、さらに高橋秀樹直前ガバナー、関川博・川瀬年度地区幹事が加わり心強い支援組織が出来ました。米山年度のスタートと共に活動を開始致しますが、皆さん一緒に楽しくそして真剣にロータリーの事を学びましょう。

高橋年度より受けたバトンをより良い形で南雲年度に引き継げる様にご支援とご協力をお願い致します。

結びに、私は79歳になって今自分の人生を振り返って見ますと、経営者として、そしてロータリアンとして歩んで来た人生であったと思います。私の経営者としての心得は信用第一。人間関係を大事にして来ました。

ロータリアンとしての心得は、「世の為、人の為」です。私にとって世の為、人の為に行動する事は、人生の生き甲斐でもあります。人間もロータリーも死ぬまでやめられません。

人が生れたら死ぬまで人であるように、ロータリアンも死ぬまでロータリアンです。ロータリーに関わる事が出来て最高じゃないかと思っています。

皆さん信用第一に素晴らしい人生をロータリーと共に歩んで行きましょう。



地区幹事より



国際ロータリー
第 2560 地区
地区幹事
石黒隆夫 様（三条北 RC）

地区研修委員会が発足しました（西付資料参照）
地区大会を11月4・5日、燕三条地場産センターで開きます。コ・ホストクラブとして、三条南RCから多数の御出席・ご協力を宜しくお願いします。

ガバナー補佐より



国際ロータリー
第 2560 地区第四分區
ガバナー補佐
小出和子 様（三条東 RC）

米山ガバナーからお話しがあった通り、会員増強は非常に重要です。特に、女性会員の増強をよろしくお願いします。
ただ入会していただければ良いというのではなく、ふさわしい方のご紹介を。
三条から輩出した米山ガバナーを、市内クラブの皆さんで是非盛り立てていきましょう！

8月のお祝い

- ◆会員誕生
松崎孝史君
石山昌宏君
中村 靖君
- ◆配偶者誕生
大原知弘君御夫人
横山 慎君御夫人
西潟精一君御夫人
加藤峰孝君御夫人
- ◆結婚記念日
太田義人君御夫妻



おめでとうございます

国際ロータリー第 2560 地区
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2560 2023-24 年度
地区大会のご案内
笑いと学び。そして感動！

開催期間 11/4(土) - 5(日) 会場 4日 燕三条ウィントンホテル
2023 年 5日 燕三条地場産産業振興センター

コ・ホストクラブ 三条北ロータリークラブ 三条東ロータリークラブ 三条南ロータリークラブ 三条東ロータリークラブ

13:00 開演予定
会場：燕三条地場産産業振興センター

記念講演 11月5日(日)
演題 住みます芸人だから話せる
新湯 ふしぎ発見!(仮)
三条市ふるさと PR 大使 関田 将人・ホンマチカコ

関田 将人 ホンマチカコ
1982 年 三条市出身 「社会を明るくする運動」新潟県推進大使 (2017 年) を務めるほか、TBS テレビ朝日「新湯 ふしぎ発見!」など TV やラジオに出演。現在は、「関田将人のサンデー」の MC を務める。18 年以内に 100 万回に達する。

ホンマチカコ
1994 年 4 月誕生。新潟県出身。新潟県立三条高等学校卒業。2016 年 4 月から 2017 年 3 月、2019 年 4 月から 2020 年 3 月まで、新潟県立三条高等学校に在学中。現在は、新潟県立三条高等学校に在学中。現在は、新潟県立三条高等学校に在学中。

地区大会に寄せて
米山 忠俊
ガバナー
2023-24 年度国際ロータリー会員のテーマ「世界に希望を伝えます」(CARE AT HOPE in the WORLD) に沿って、第 2560 地区のテーマを「ロータリーの心で友情を築く」にしました。
ロータリーの心とは「人の役に立ちたい」という思いと「平和な世界で、平和な生活を送りたい」という思いです。平和な世界で、平和な生活を送りたいという思いは、ロータリーの心です。平和な世界で、平和な生活を送りたいという思いは、ロータリーの心です。

笑いと学び、そして感動！
金子 太郎
地区大会実行委員長
国際ロータリー第 2560 地区 2023-24 年度の地区大会が、2023 年 11 月 4 日、燕三条ウィントンホテルで、5 日に燕三条地場産産業振興センターで開催されます。
3 年間のコロナ禍で生活も経済も停滞した生活に寄り添い、最大に貢献したいと考えています。
三島市は、ものづくりの町として工場が数多くあり、また、全国へ販路を開き、活躍しています。製造業など、後継者の不足が懸念されています。地場の活性化のため、地元の若者を呼び戻すことが、地元の活性化につながります。地元の若者を呼び戻すことが、地元の活性化につながります。

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにあります。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人としてまた事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること